

価値創造のあゆみ

生命保険という事業を通じて お客さまの人生を支え、 お客さま・社会に貢献し続けてきました。



1907年 創業
「理想の会社を創ろう」
この決意から生まれた
住友生命

時は1907年(明治40年)、日本に進出していたニューヨーク生命日本支社に院長として従事していた岡本敏行は、当時の保険業界の風潮に疑問を持ち、「理想の会社を創ろう」という志のもと、日之出生命保険株式会社を設立しました。

日之出生命は会社経営の安泰、保険契約者の利益を第一とした堅実経営を貫き、創業初年度から剰余金を計上するなど、その経営内容は当時小粒ながら「業界のダイヤモンド」と称されました。

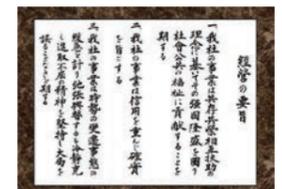


日之出生命本店社屋

1947年 第2の創業
「国民生命」として
再出発し、戦後混乱
からの復興に貢献

1947年(昭和22年)9月。住友生命は、国民生命保険相互会社と社名を変更し、新たなスタートを切りました。しかし、戦争で生保加入者は激減し、また極度のインフレにより、戦前の加入契約がほとんど無価値となり、その信頼性が失われた中での厳しいスタートとなりました。

1952年に6年間にわたる占領下の時代が終結し、同年6月に、国民生命から住友生命保険相互会社へと社名を戻しました。そして、従来から堅持してきた「住友の事業精神」に時代に適応した理念を加え、現在も社業経営の指針である「経営の要旨」が定められました。



経営の要旨

2007年 創業100周年
豊かで明るい
長寿社会実現をめざし、
CSR経営を推進

2007年に住友生命は創業100周年を迎えました。生損保子会社の相互参入、銀行窓販の全面解禁など、生命保険業界を取り巻く環境は大きく変化し、ステークホルダーから見た「理想の会社」も大きく変化してきました。

100周年を迎えるにあたり、企業理念である「経営の要旨」を時代を超えて受け継ぐべき当社CSRの原点と位置づけ、そこに流れる思想を反映し、目指す理想の会社像を「CSR経営方針」として制定しました。

住友生命のCSRの根底には住友の伝統精神があり、現在も「信用・確実・公利公益(=社会公共の利益)を旨とする精神」が脈々と受け継がれています。

2011年～ ブランド戦略の展開
「あなたの未来を強くする」
ブランドビジョン
を策定

2011年からは、「理想の会社を創ろう」という創業の想いを、「あなたの未来を強くする」というメッセージに託して、新たなブランド戦略を展開しています。超高齢社会の到来やお客さまニーズの多様化が進む中、2010年代を「未来を強くする10年」と位置付け、その象徴としてブランドビジョンを打ち出しました。

住友生命が目指す姿とは何か、どのような価値をお客さまに提供していくのかを整理・集約し、4つの先進の価値としてまとめました。新しい「理想の会社」の姿とは、住友生命の強みである「伝統と革新」の志を発揮して、保険の「新しい」を次々と実現し、心を込めて真っ先にお客さまにお届けしていく会社です。

この4つの価値の実現は、住友生命がお客さまにとって、そして社会にとってもっと魅力ある会社となるための、そして、職員がこの仕事に携わっていることに一層誇りを持つ会社になるための挑戦でもあります。

2022年～ サステナビリティ経営方針

お客さま・社会とともに サステナブルで あるために

2022年にはサステナビリティの考え方を経営として推し進めていくため、「CSR経営方針」を見直し、住友生命の果たすべき使命として「サステナビリティ経営方針」を制定しました。

2030年のSDGs、2050年のカーボンニュートラルなど、社会が直面する様々な課題を、中長期的な企業価値の向上と合わせて、どのように解決していくかが問われています。

これは、自身を利するとともに社会を利するべきとする住友の事業精神「自利利他公私一如」とも、相通じるものです。

ウェルビーイングに貢献する会社として、お客さまやご家族に対して何をすべきか、社会や地球環境に対して何が出来るか。

お客さま・社会と、住友生命がともにサステナブルであるために、一人ひとりのよりよく生きる(ウェルビーイング)に貢献し、「豊かで明るい健康長寿社会」「持続可能な社会」の実現を目指していきます。

社会に貢献する 商品開発の歴史

1996年2月
▶ Vガード

**5つの
重度慢性疾患を
保障!**

重度の高血圧症、重度の糖尿病、慢性腎不全、肝硬変、慢性すい炎に該当した場合、および死亡・高度障害に該当した場合に保険金を支払います。

※後継商品である「LiVガード」を2015年10月に発売以降、新規のご契約はお取扱いを停止しています。

2005年4月
▶ 千客万頼

**健康に不安があり、
保険加入を
あきらめていた方へ**

5つの告知項目に1つもあてはまらなければ保険に加入でき、現在の病気が再発・悪化して入院・手術をされたときでも、給付金を支払います。また、医療保障も死亡保障も一生続きます。

2007年11月
▶ がん長期サポート特約

**長期にわたる
がんの治療費や
生活費をサポート!**

がんになり、治療も病状の好転も見込めない所定の状態に該当すると診断されたとき、死亡保険金の全部または一部を前払請求できます。

2015年10月
▶ 1UP

**働けなくなる
リスクに備える
生活保険**

「病気がケガで働けなくなってしまうとき」にお客さまおよびそのご家族の生活をお守りし、社会復帰をサポートすることをコンセプトとした、「強く生きていくための保険」です。

2018年7月
▶ “住友生命[Vitality]”

**「リスクに備え、
リスクを減らす」
新しい発想の保険**

Vitalityは、「運動や健康診断などの取組みをポイント化し評価する」という仕組みを通じてリスクそのものを減らす健康プログラムです。従来の生命保険に、Vitality健康プログラムをプラスした保険、それが“住友生命[Vitality]”。「リスクに備え、リスクを減らす」新しい発想の保険です。